

JOC ジュニアオリンピックカップ大会
第44回全日本ジュニアスピードスケート選手権大会
要 項

2020年11月3日

1. 主催

公益財団法人日本スケート連盟(以下「本連盟」という。)

2. 後援

青森県 青森県教育委員会 公益財団法人青森県スポーツ協会 八戸市 八戸市スポーツ協会
デーリー東北新聞社 東奥日報社

3. 主管

青森県スケート連盟

4. 会場

YSアリーナ八戸(八戸市長根屋内スケート場)

青森県八戸市大字売市字輿遊下3 TEL:0178-43-9544

※競技会場には、本競技会に関する問合せを一切しないこと。

5. 競技距離

(1) 総合得点競技

女子 500m 1000m 1500m 3000m

男子 500m 1000m 1500m 5000m

(2) 距離別競技

女子 500m 1000m 1500m 3000m マススタートレース(10周)

男子 500m 1000m 1500m 5000m マススタートレース(10周)

(3) 団体競技

女子 チームパシュートレース(6周) チームスプリントレース(3周)

男子 チームパシュートレース(8周) チームスプリントレース(3周)

6. 競技日程

2021年1月8日(金)

公式練習 13:00-14:30、14:45-16:15(スタートトライアル 13:30-14:15、15:15-16:00)

代表者会議及び抽選 17:00(YSアリーナ八戸)

2021年1月9日(土)

ウォームアップ 7:00-7:40、7:55-8:30

開会宣言 8:45(リンク中央)

競技開始 9:00 ①女子500m ②男子500m ③女子1500m ④男子1500m

⑤女子マススタートレース準決勝 ⑥男子マススタートレース準決勝

公式練習 競技終了後30分

2021年1月10日(日)

ウォームアップ 7:00-7:40、7:55-8:30

競技開始 9:00 ①女子1000m ②男子1000m ③女子3000m ④男子5000m

公式練習 競技終了後30分

2021年1月11日(月)

ウォームアップ 7:00-7:40、7:55-8:30

競技開始 9:00 ①女子チームパシュートレース ②男子チームパシュートレース

③女子チームスプリントレース ④男子チームスプリントレース

⑤女子マススタートレース決勝 ⑥男子マススタートレース決勝

閉会式

派遣選手選考委員会終了後

※ 競技日程は、参加者数により変更する場合がある。

7. 競技方法

- (1) 本競技会は、距離別競技(マススタートレース(以下「MSR」という。)を除く当該の4距離の得点をもって総合得点競技も併せて行う。)及び団体競技とする。
- (2) 本競技会は、本要項の各規定のほか、国際スケート連盟スピードスケート競技規則(以下「ISU規則」という。)、本連盟スピードスケート競技規則に従って実施する。
- (3) トラックは標準400mダブルトラックCタイプとする。ただし、チームパシュートレース(以下「TPR」という。)及びチームスプリントレース(以下「TSR」という。)についてはシングルトラック、MSRについては、アップレーンを含む全面を使用する。
- (4) 1000m以上の距離にカルテットスタート競技方法を採用することができる。
- (5) MSR、TPR及びTSRを除く各距離における同時滑走者の組合せ及び滑走順は以下のとおり決定する。以下に定めのない事項についてはISU規則第239条2項に従う。
 - ア) 組合せ、滑走順用ランキングの編成
 - ① 距離ごとに、参加申込みが受け付けられた競技者(以下「参加競技者」という。)について、本連盟が公表した当該距離の前年度記録(2020年3月13日時点の記録。ただし、高地リンクで樹立されたものを除く。)又は当該距離の本年度記録(2021年1月3日時点の記録。ただし、高地リンクで樹立されたものを除く。)のよい方(以下「ベストタイム」という。)の順位によって順位付ける。
 - イ) 組合せ及び滑走順
 - ① MSRを除く各距離において同時に滑走する参加競技者は、ア)によって編成されたランキングの上位の競技者から2名ずつ組み合わせる。
 - ② スタートレーンは、上位の者をインレーンとする。
 - ③ ランキングの下位の組から上位に向けて順次滑走する。
 - ウ) 抽選後の棄権
 - イ)の組合せ及び滑走順の決定後に棄権者が生じた場合、ISU規則第245条1項・3項・4項に従って新たな組合せ及び滑走順を決定する。
- (6) 各距離及び総合得点競技の最終順位はISU規則第265条、第268条及び第275条に従って決定する。
- (7) MSRの競技方法は、以下のとおりとする。
 - ア) マススタートレースの競技方法は、ISU規則第253条4項b)に従う。同条項に定める安全対策として、ヘルメット(ショートトラック競技の基準に適合するもの)、脛あて、手袋、ネックプロテクション、アングルプロテクション、ブレードカットを義務づけるものとする。レーシングスーツは、カットレジスタンスであることが望ましい(詳細は、ISUコミュニケーションNo.2195を参照)。
 - イ) 参加競技者が24名を超えた場合は、準決勝を行い、決勝は16名とする。
 - ① 参加競技者を1500mのベストタイムに基づき順位付ける。1500mのベストタイムのない者は抽選により順位付け、前段の最下位の者に続く。
 - ② 準決勝は、①により順位付けられた参加競技者を必要な組に配置する。各組への配置は、ISU規則第296条4項を準用する。
 - ③ 決勝へは、準決勝各組の上位から同数が進出する。
 - ウ) スタートは、参加競技者が6列に整列して行う。決勝の参加競技者の並び順は抽選による。
 - エ) 2回の中間スプリントと最終スプリントを設定し、最終順位は、第1に、中間スプリントと最終のスプリントの合計により決定し、第2に第1に続いて、フィニッシュ順位により決定する。その他順位の決定については、ISU規則第265条6項に従う。
- (8) チームパシュートレースの組合せ手順及びスタート順
 - ア) 本競技会の1500mの結果に従って次によりシードする。
 - ① 当該距離に2名以上が出場しているチーム:2位のスケーターの順位
 - ② 当該距離に1名のみが出場しているチーム:そのスケーターの順位
 - イ) 各組のスタート位置は順位の上位チームをフィニッシュライン側とする。組のスタート順はシード順とは逆に下位の組からとし、最上位のチームを最終組とする。

- ウ) チームの3番目のスケーターのフィニッシュタイムに従って順位を決定する。
- エ) 以下、ISU規則第243条3項、261条1項及び265条の5項参照
- (9) チームスプリントレースの組合せ手順及びスタート順
 - ア) 本競技会の1000mの結果に従って次によりシードする。
 - ① 当該距離に2名以上が出場しているチーム:2位のスケーターの順位
 - ② 当該距離に1名のみが出場しているチーム:そのスケーターの順位
 - イ) 各組のスタート位置は順位の上位チームをフィニッシュライン側とする。組のスタート順はシード順とは逆に下位の組からとし、最上位のチームを最終組とする。
 - ウ) チームの3番目に割り当てられたスケーターのフィニッシュタイムに従って順位を決定する。
 - エ) 参加選手はヘルメットを着用すること。
 - オ) 以下、ISU規則第243条3項、261条3項及び265条の7項参照

8. 表彰

- (1) 総合得点競技の総合選手権者にカップ(持ち回り)、メダル及び賞状を、2位及び3位の者にメダル及び賞状を、4位から6位までの者に賞状を授与する。
- (2) 距離別競技の1位から3位までの者にメダル及び賞状を授与する。
- (3) 団体競技にあっては、同一所属チームの1位から3位までにメダル及び賞状を授与する。

9. 参加資格

- (1) 本年度の本連盟登録競技者で、ISU規則第108条第1項d)に定めるジュニア対象年齢(2001年7月1日以降かつ2006年6月30日以前に生まれた者をいう)の者。この場合、次の表に掲げるタイム以内のベストタイムを有する距離にのみ参加することができる。ただし、MSR及び団体競技は参加申込をしている者全てを対象とする。

	500m	1000m	1500m	3000m/5000m
女子	45.00	1.32,00	2.22,00	5.03,00
男子	39.50	1.21,00	2.05,00	7.35,00

- (2) 本連盟スピード部委員会が特に認めた者
- (3) 追加有資格者
 - ア) 前記(1)に該当する者が2020年12月27日(日)までに終了した競技会において参加資格のない距離について新たに前記(1)のタイム以内を樹立した者は、その距離の追加参加資格を取得する。
 - イ) 前記(1)以外の者が2020年12月27日(日)までに終了した競技会において前記(1)のタイム以内を樹立した者は、その距離の追加参加資格を取得する。
- (4) 外国選手の特別参加は、本連盟事業による国際交流、海外チーム・選手招待等の場合に限られ、本連盟スピード部委員会において審議の上、理事会の承認を受けて決定する。ただし、外国選手に賞は与えないものとする。

10. 参加制限

- (1) 総合得点競技にあっては、全ての距離の参加資格タイムを保有する者とする。
- (2) 距離別競技にあっては、参加資格タイムを保有する距離のみとする。
- (3) MSRにあっては参加申し込みをしているすべての者、団体競技にあっては、参加申し込みをしている同一所属のチームのみとし、代表者会議で参加の有無を確認する。

11. 参加申込

- (1) 参加資格を有する者(9.(1)及び(2)に該当する者)にあってはJSFマイページの競技会参加申込サイト(以下「サイト」という。)、追加有資格者(9.(3)に該当する者)にあっては所定の様式(No.29 競技会参加申込書)に記録を証明する書類を添えて申し込むこと。ただし、MSR及び団体競技は、代表者会議で受け付ける。
(サイトURL <https://www.skatingjapan.jp/mypage/>)
- ア) 参加申込に際しては参加申込者のメールアドレスを入力し参加申込完了直後にサイトから自動送付される参加申込受理の通知(以下「受理通知」という。)を受け取ること。この受理通知は参加申込にかかる疑義が生じた際確認するため、代表者会議が終了するまで保存しておくこと。
- イ) 参加申込にかかる疑義で受理通知が確認できない場合は参加申込締切時の参加申込状況により以後の処理を行う

ものとする。

ウ) 参加申込締切前に参加申込の内容修正又は取り消しを行う場合はサイトで行うこと。この場合、前記ア)同様に受理通知を受け取ること。(サイトへのログインは、参加申込締切日の正午までとする。)

エ) 参加申込締切後に参加を取り消す者は大会事務局へ必ず棄権届出書を提出すること。

オ) 大会事務局

〒039-0815 青森県三戸郡南部町大字福田字あかね 5-27 仁科恭典 気付
第44回全日本ジュニアスピードスケート選手権大会事務局
TEL・FAX:0178-84-4014 E-mail:jimukyoku@aomoriskate.ec-net.jp

本連盟事務局

〒160-0013 東京都新宿区霞ヶ丘町4番2号 Japan Sport Olympic Square
公益財団法人 日本スケート連盟
TEL:03-5843-0415 FAX:03-5843-0416 E-mail:jsf@skatingjapan.or.jp

カ) 参加申込状況は参加申込締切後、本連盟ホームページに公開する。

(2) 参加申込料は参加申込者名の銀行振込みで支払う(銀行振込に限る)ものとし振込手数料は申込者の負担とする。

ア) 参加申込料(MSR及び団体競技を除く。)1名1距離5,000円、3距離以上15,000円

イ) 振込先

金融機関名: 青い森信用金庫 廿三日町支店

口座番号: 普通 0628463

名義: 青森県スケート連盟 大会事務局 代表 仁科恭典(ニシナ タカノリ)

ウ) 参加申込締切後はいかなる場合も支払われた参加申込料は返還しない。ただし、本連盟が特に認めた者はこの限りではない。

エ) (2)ウ)ただし書に該当する者の支払われた参加申込料は銀行振込により返還するものとする。この場合、振込手数料は主催者の負担とする。

オ) 複数の申込者の参加料を一括して支払う場合は、参加料振込明細書を大会事務局へ送付すること。

(3) 参加申込締切

参加有資格者 2020年12月16日(水) 正午 ※受付開始:2020年11月17日(火)

追加有資格者 2020年12月28日(月) 正午

(4) 中学生以下の者にあつてはサイトから出力した参加申込書(副)の親権者署名欄に親権者が自署した参加承諾書を最初の代表者会議までに大会事務局へ提出すること。

(5) 参加申込(11.(1)に定める参加申込及び11.(2)に定める参加申込料の支払いのいずれか一方又は両方)が遅延した者又は11.(1)の参加申込書が不完全な者は本競技会への参加を認めない。

(6) 参加申込にかかる個人情報、個人情報の保護に関する法律・関連法令を厳守し、競技運営以外の目的には使用しない。

12. 宿泊

各自で手配すること。

13. その他

(1) 本連盟基準の「新型コロナウイルス感染症(COVID-19)対策としてのスポーツ活動再開ガイドライン」を基に、競技会開催地の都道府県関係部局の指示を仰ぎながら、その施設や地域の実情に合わせた「感染拡大防止対策」に取り組むものとする。遵守できない参加者には、他の参加者の安全を確保する等の観点から、参加を取り消したり、途中退場を求めることがある。

ア) 以下の事項に該当する場合は、自主的に参加を見合わせること。

① 体調がよくない場合(発熱・咳・咽頭痛などの症状がある場合)

② 同居家族や身近な人に感染が疑われる方がいる場合

③ 過去14日以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国・地域等への渡航又は当該在住者との濃厚接触がある場合

イ) マスクを持参すること。

ウ) こまめな手洗い、アルコール等による手指消毒を実施すること。

- エ) 他の参加者、主催者スタッフ等との距離を確保すること。
 - オ) 競技中に大きな声で会話、応援をしないこと。
 - カ) 感染防止のために主催者が決めたその他の措置の遵守、主催者の指示に従うこと。
 - キ) 本競技会終了後2週間以内に新型コロナウイルス感染症を発症した場合は、主催者に対して速やかに濃厚接触者の有無等について報告すること。
 - ク) 本連盟は本競技会に関わる全ての人の新型コロナウイルス感染に対するいかなる責任を負わない。
- (2) 本競技会中(6.の全日程中)の事故等については応急処置のみとし責任を負わない。
 - (3) 本競技会への参加に際してはスポーツ傷害保険等に必ず加入していること。
 - (4) 本競技会は、日本アンチ・ドーピング規程が適用される。
 - (5) 公式競技会への参加に際しては、バッジテスト級認定証を携行すること。
 - (6) 本競技会の成績は、次の競技会への派遣選手選考の対象とする。
 - ア) 2021 ISU世界ジュニアスピードスケート選手権大会
 - イ) 2020/2021 ISUジュニアワールドカップスピードスケート競技会最終戦